

(添付書類)

平成18年度

決算報告書

(第1期事業年度)



自 平成18年4月 1日
至 平成19年3月31日

公立大学法人福島県立医科大学

平成18年度 決算報告書

公立大学法人福島県立医科大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	6,483	6,791	308	(注1)
医師派遣事業交付金	152	198	46	(注2)
附属病院事業補助金	98	120	22	(注3)
自己収入	14,881	15,367	486	
授業料及び入学金、検 定料収入	702	672	△ 30	(注4)
附属病院収入	14,076	14,533	457	(注5)
財産収入	18	17	△ 1	
雑収入	86	145	59	(注6)
受託研究等収入及び寄附金 収入等	633	575	△ 58	(注7)
長期借入金収入	1,030	597	△ 433	(注8)
計	23,278	23,648	370	
支 出				
業務費	22,326	22,241	△ 85	
教育研究経費	3,636	3,541	△ 95	(注9)
診療経費	16,375	16,334	△ 41	(注10)
一般管理費	2,315	2,366	51	(注11)
施設整備費	319	308	△ 11	(注12)
受託研究等経費及び寄附金 事業費等	633	281	△ 352	(注13)
長期借入金償還金	0	0	0	
計	23,278	22,830	△ 448	
収入－支出	0	818	818	

(注1) 福島県からの追加交付があったことにより、予算額に比して決算額が308百万円増加しました。

(注2) 福島県からの追加交付があったことにより、予算額に比して決算額が46百万円増加しました。

- (注3) 臨床研修費等補助金が増となったことにより、予算額に比して決算額が22百万円増加しました。
- (注4) 大学院研究生等の減少により授業料等が減となったことにより、予算額に比して決算額が30百万円減少しました。
- (注5) 病床稼働率の向上、手術件数及び外来患者数の増等により予算額に比して決算額が457百万円増加しました。
- (注6) 予算額に計上していなかった下水道共用放流管渠撤去費用負担や病院賠償責任保険の保険金が収入となったことにより、59百万円増加しました。
- (注7) 予定していた受入数に満たなかったことにより、予算額に比して決算額が58百万円減少しました。
- (注8) 将来の長期借入金償還を考慮し433百万円減少しました。
- (注9) 経費の節減に努めたこと及び人件費の減により、予算額に比して決算額が95百万円減少しました。
- (注10) 経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が41百万円減少しました。
- (注11) 人件費の増により、予算額に比して決算額が51百万円増加しました。
- (注12) 入札結果に基づく契約確定額の減及び予算では、施設整備費に計上していた公共下水道事業受益者負担金等を決算では診療経費に計上したことにより、予算額に比して決算額が11百万円減少しました。
- (注13) 注7に示した理由により、予算額に比して決算額が352百万円減少しました。
- (注14) 金額の端数処理は百万円未満を四捨五入しておりますので、合計金額と一致しないことがあります。